

地域公共交通確保維持改善事業補助金の交付申請について

地域間幹線系統確保維持事業補助金

【資料No.5】

1. 補助申請の目的

佐渡市内の広域的・幹線的バス路線である「本線」は経常収支で赤字となっている。

「本線」は、新潟交通佐渡(株)が自主運行する唯一の路線であることから、国の地域間幹線系統確保維持事業補助金を活用して運行の確保を図ることとする。

2. 補助申請資料提出の概要(平成27年5月22日 新潟県へ提出の内容)

○補助対象期間 平成27年10月1日～平成28年9月30日

○補助対象系統 本線(両津埠頭～佐和田BS～佐渡市相川支所)

系統キロ25.7km 1日計画運行回数21.5回 計画実車走行キロ405,237.6キロ

○補助対象経費 17,575,154円(過去3ヶ年経費及び前年度収益から見込まれる経常欠損額)

○補助申請予定額

	国庫補助	県補助
申請予定額	8,787,500円	8,787,500円

3. 高齢者運賃割引サービス運営費補助金

これまで、利用促進のために実施する高齢者運賃割引サービスに対する本線への支援として市が行っているが、当該補助金と重複する欠損補助となるため、9月末までのものに対して市の支援を行う。

地域公共交通確保維持改善事業補助金の交付申請について

地域公共交通再編推進事業(再編計画策定事業)補助金

【資料No.5】

1. 補助申請の目的

今後策定する「佐渡市地域公共交通網形成計画」に基づき、面的な公共交通ネットワークの再構築の具体的内容(既存路線のダイヤの見直し、新規サービスの導入等)を定めた「地域公共交通再編実施計画」を策定するための必要な調査について、国の補助を申請する。

2. 申請概要

○平成27年5月11日付け交付決定額 4,170,000円

○補助対象事業(案)

地域公共交通再編実施計画の策定に必要な調査等

・直行便減便影響調査(本線・南線・小木線等のOD調査)

国中地域での高頻度運行による市民の利用意向調査

これまで佐渡総合病院まで直行していた路線の利用者に対して乗継利用になることへの影響調査

・高齢者運賃割引検証調査

継続して実施する高齢者運賃割引サービスの利用状況調査

・二次交通延伸効果検証調査

平成27年4月1日から運行開始した小木線の相川延伸、宿根木線の江積延伸・太鼓体験交流館迂回の効果検証

・協議会の開催経費